

企業物流短期動向調査（N X 総研短観） 調査結果（抜粋）

（2023年12月調査）

2024年2月



株式会社N X 総合研究所

目 次

I. 調査の内容.....	1
II. 調査の結果.....	3
1. 調査結果の概要.....	3
2. 国内向け出荷量の動向.....	4
3. 輸送機関利用の動向.....	10
(1) 一般トラック.....	11
(2) 特別積合せトラック.....	12
(3) 宅配便.....	13
(4) 鉄道コンテナ.....	14
(5) 内航コンテナ・RORO船.....	15
(6) 国内航空.....	16
4. 輸出入貨物量の動向.....	17
(1) 外貿コンテナ ー輸出ー.....	18
(2) 外貿コンテナ ー輸入ー.....	20
(3) 国際航空 ー輸出ー.....	22
(4) 国際航空 ー輸入ー.....	24
5. 在庫量と営業倉庫利用の動向.....	26
(1) 在庫量 ー原材料ー.....	27
(2) 在庫量 ー製品ー.....	28
(3) 営業倉庫保管量.....	29
6. 運賃・料金の動向.....	30
(1) 一般トラック運賃.....	31
(2) 特別積合せトラック運賃.....	32
(3) 鉄道コンテナ運賃.....	33
(4) 内航コンテナ・RORO船運賃.....	34
(5) 国内航空運賃.....	35
(6) 営業倉庫保管料金.....	36
7. 物流コスト割合の動向.....	37

I. 調査の内容

目的 : 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業（事業所）の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

方法 : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース（3月、6月、9月、12月の年4回）で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

1. 国内向け出荷動向
2. 輸送機関別利用動向（一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空）
3. 輸出入貨物の動向（外貿コンテナ、国際航空）
4. 在庫量（原材料、製品）と営業倉庫利用の動向
5. 運賃・料金の動向（一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管）
6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標^(*)とする。

$$\text{動向判断指標} = \left[\begin{array}{l} \text{「増加する（値上り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right] - \left[\begin{array}{l} \text{「減少する（値下り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right]$$

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の（定性的な）動向を集約するものであり、この結果がそのまま全体としての（定量的な）出荷量などの増減を意味するものではない。

(*) 動向判断指標：本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃動向指数』等の名称を付している。

調査対象 : 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

－今回調査の回収・集計状況－

今回調査は、2023年10～12月の実績と2024年1～3月の見通しを12月初旬時点でうかがったものであり、701社からご協力をいただき、回答率は28.0%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

業 種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料	235	67	28.5
	繊 維 ・ 衣 服	105	24	22.9
	木 材 ・ 家 具	84	28	33.3
	パ ル プ ・ 紙	112	36	32.1
	化学・プラスチック	240	70	29.2
	窯 業 ・ 土 石	102	25	24.5
	鉄 鋼 ・ 非 鉄	195	67	34.4
	金 属 製 品	128	44	34.4
	一 般 機 械	223	55	24.7
	電 気 機 械	333	102	30.6
	輸 送 用 機 械	250	74	29.6
	精 密 機 械	67	26	38.8
	そ の 他	172	36	20.9
	計	2,246	654	29.1
卸 売 業	生 産 財	125	25	20.0
	消 費 財	129	22	17.1
	計	254	47	18.5
合 計		2,500	701	28.0

Ⅱ. 調査の結果

－ 1. 調査結果の概要－

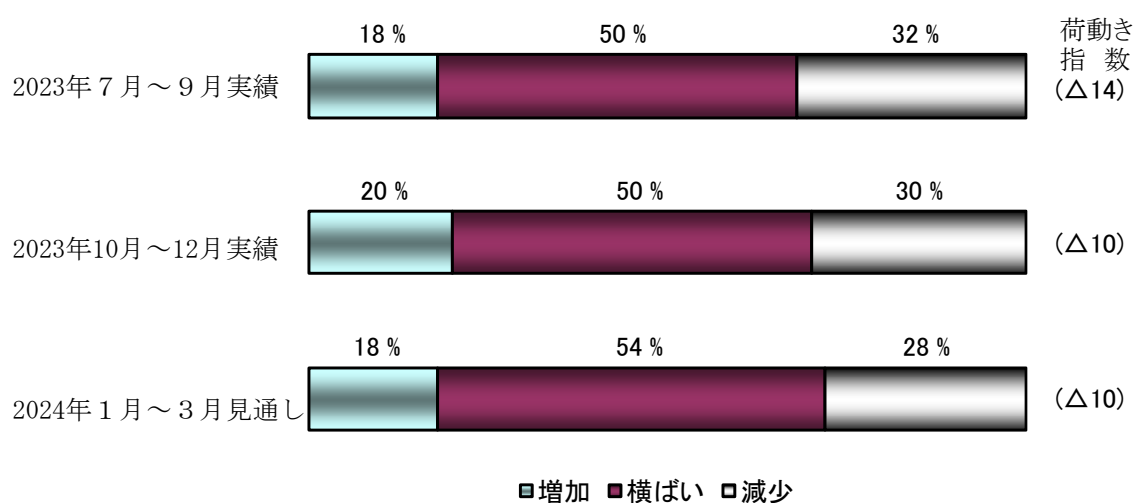
指数	期	指数値	指数の推移
国内向け出荷量『荷動き指数』	7～9月実績	マイナス14	1ポイント低下
	10～12月実績	マイナス10	4ポイント上昇
	1～3月見通し	マイナス10	横ばい
業種別『荷動き指数』(全15業種)	10～12月実績	10業種でマイナス	9業種で上昇
	1～3月見通し	13業種でマイナス	9業種で低下
地域別『荷動き指数』(全9地域)	10～12月実績	8地域でマイナス	6地域で上昇
	1～3月見通し	8地域でマイナス	6地域で低下
輸送機関別『利用動向指数』(全6機関)	10～12月実績	全機関でマイナス	4機関で上昇
	1～3月見通し	全機関でマイナス	4機関で低下
輸出入貨物量『荷動き指数』(全4機関)	10～12月実績	全機関でマイナス	2機関で上昇、2機関で低下
	1～3月見通し	全機関でマイナス	2機関で上昇
在庫量と営業倉庫保管量『動向指数』(全3分野)	10～12月実績	全分野でプラス	全分野で低下
	1～3月見通し	全分野でプラス	全分野で低下
運賃・料金『動向指数』(全6機関)	10～12月実績	全機関でプラス	2機関で上昇、2機関で横ばい、2機関で低下
	1～3月見通し	全機関でプラス	5機関で上昇
物流コスト割合『動向指数』(全15業種)	10～12月実績	全業種でプラス、業種全体ではプラス34	8業種で上昇、業種全体では1ポイント低下
	1～3月見通し	全業種でプラス、業種全体ではプラス36	8業種で上昇、業種全体では2ポイント上昇

ー 2. 国内向け出荷量の動向ー

2023年10～12月実績（見込み）で小幅な持ち直し、2024年1～3月見通しでは横ばい

- ・ 2023年10～12月実績（見込み）の『荷動き指数』はマイナス10。前期（7～9月）実績より4ポイント上昇。
- ・ 2024年1～3月見通しの『荷動き指数』はマイナス10。当期から横ばいの見込み。

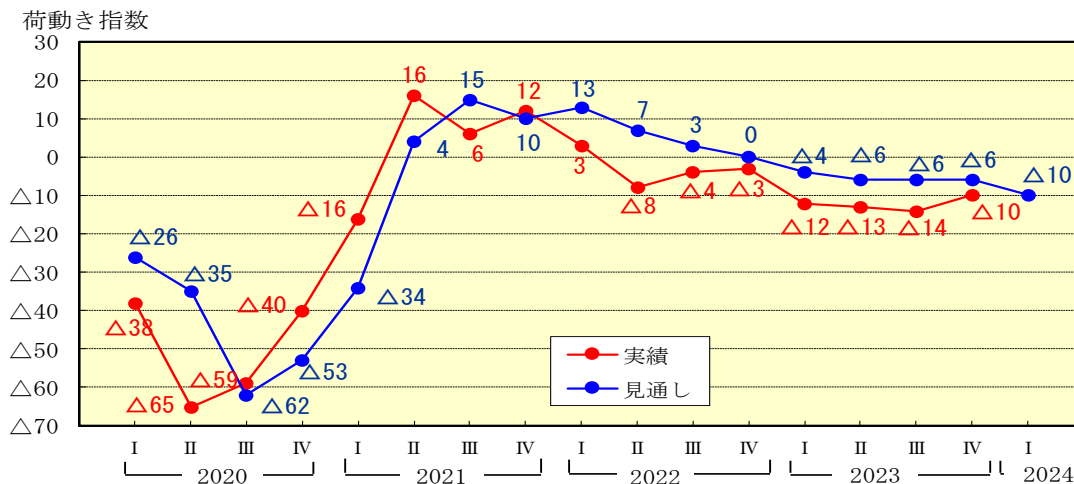
国内向け出荷量の実績と見通し



■ 『荷動き指数』の推移

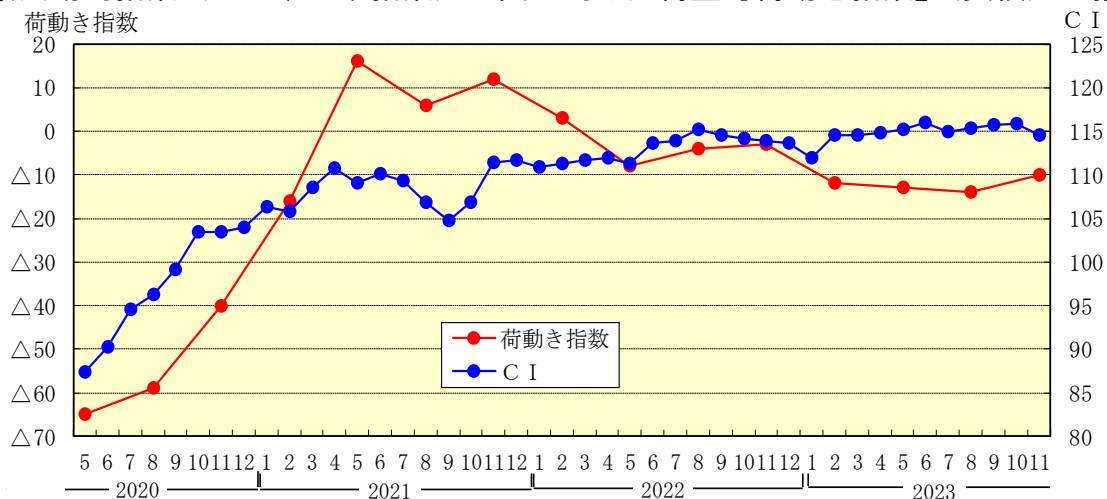
- ・2020年4～6月実績では、コロナ・ショックの影響により大幅に低下。リーマン・ショック後の2009年1～3月実績（△75）、4～6月実績（△69）に次ぐ低水準に。
- ・7～9月実績で上昇に転換。以降、大幅な上昇が続き、2021年4～6月実績ではプラス16と、2018年10～12月実績以来2年半ぶりにプラスへ浮上。7～9月実績で10ポイント低下も、10～12月実績では再び上昇。
- ・2022年1～3月実績では、まん延防止等重点措置の実施の影響などにより再び低下。4～6月実績ではさらに低下し、2021年1～3月実績以来のマイナスとなり、以降水面下の推移が続く。また、2023年1～3月実績以降は4期連続で2桁のマイナスと低迷。なお、10～12月実績で4ポイント上昇し、下げ止まりの可能性も。

荷動きの実績（見込み）と見通しの『荷動き指数』



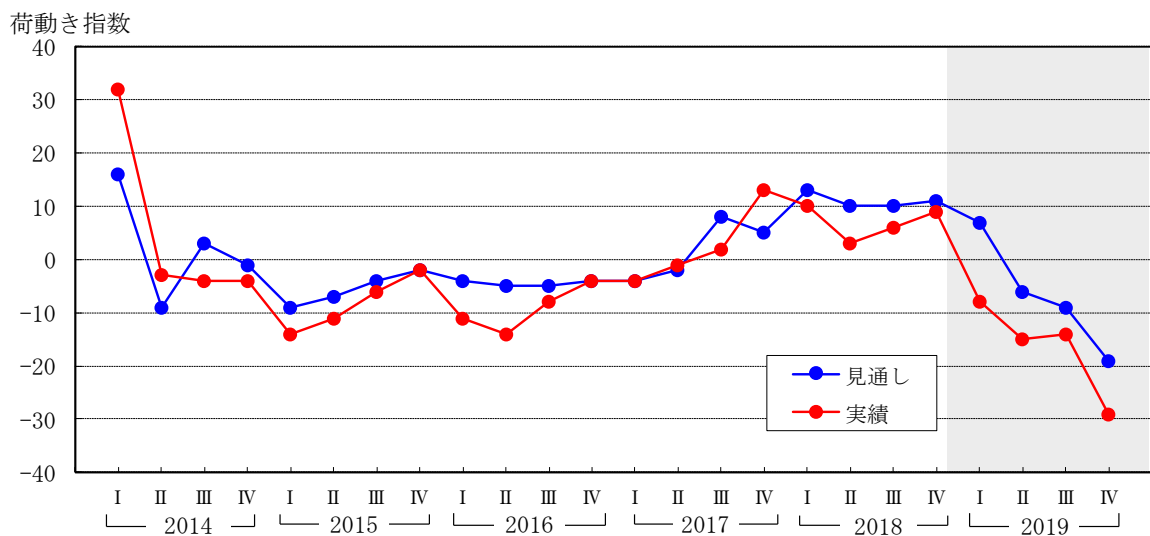
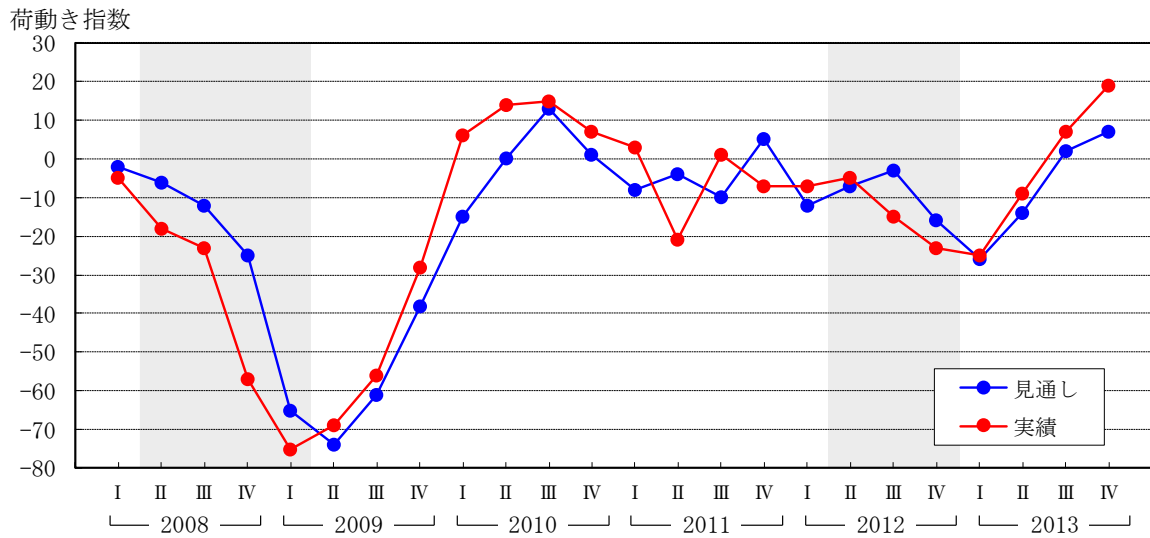
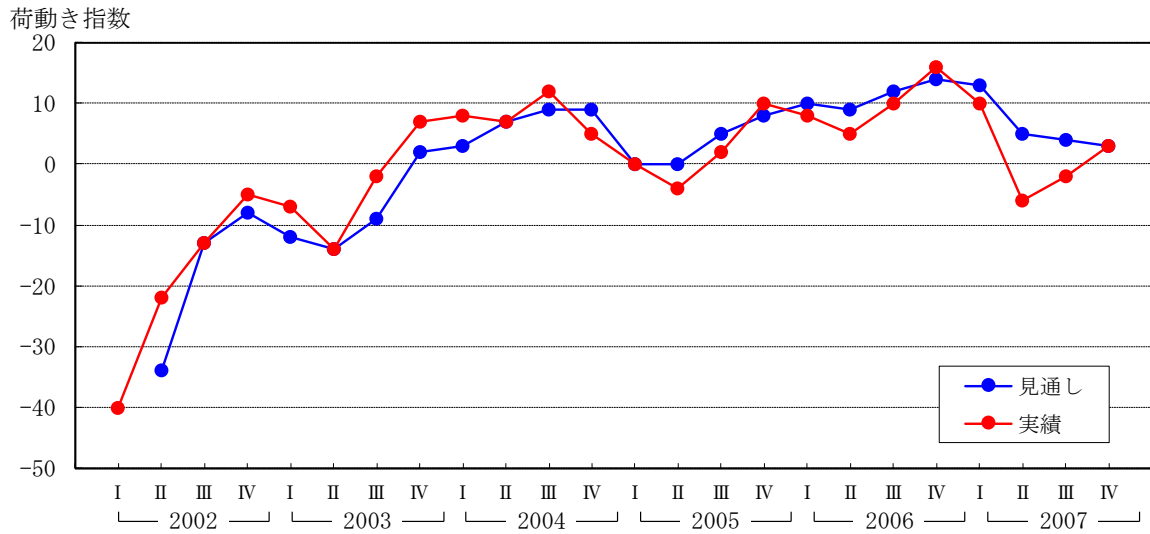
注) 青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2024年I期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通し)、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』(2023年IV期の『荷動き指数』は今回調査における判断)。

景気動向指数 (C I ; 一致指数) と国内向け出荷量『荷動き指数』(実績)の推移

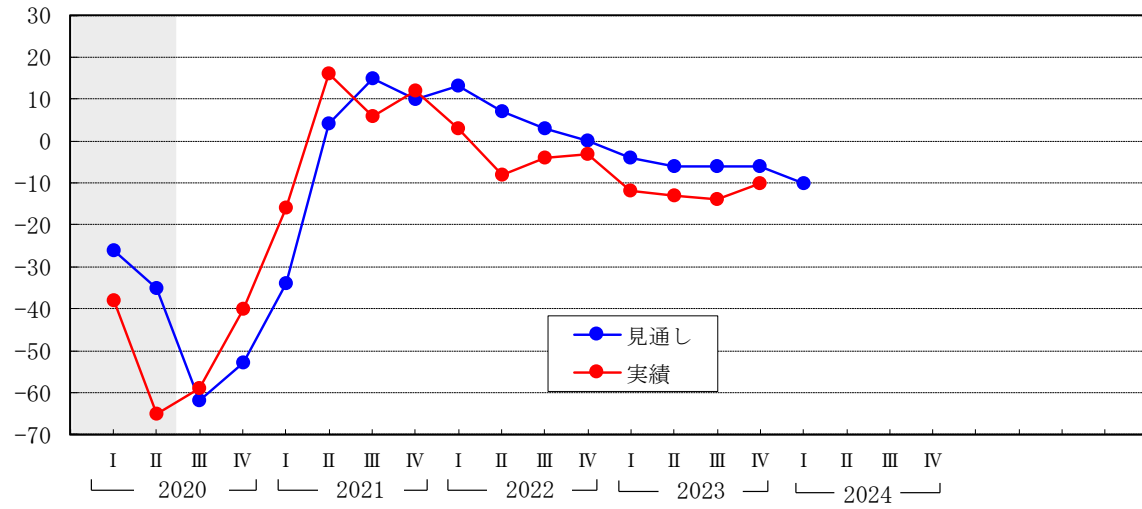


注) 1. 荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。
2. 景気動向指数研究会によると、第16循環における景気の山は2018年10月、景気の谷は2020年5月となっている。

(参考) 調査開始以降の『荷動き指数』の推移



荷動き指数



注) 網掛けの期間は景気後退期。

■ 業種別『荷動き指数』（全15業種）

・ 指数の水準

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>プラス</u>	3業種	窯業・土石、金属製品、輸送用機械	2業種	金属製品、輸送用機械
<u>ゼロ水準</u>	2業種	生産財卸、消費財卸	なし	
<u>マイナス</u>	10業種	化学・プラスチック、パルプ・紙、繊維・衣服、鉄鋼・非鉄、一般機械、木材・家具、電気機械など	13業種	パルプ・紙、繊維・衣服、化学・プラスチック、鉄鋼・非鉄、木材・家具、一般機械、窯業・土石など

・ 前期実績からの推移

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>上昇</u>	9業種	パルプ・紙、窯業・土石、生産財卸、木材・家具、化学・プラスチック、消費財卸、鉄鋼・非鉄など	5業種	化学・プラスチック、金属製品、電気機械、一般機械、繊維・衣服
<u>横ばい</u>	1業種	その他の製造業	1業種	鉄鋼・非鉄
<u>低下</u>	5業種	繊維・衣服、輸送用機械、精密機械、一般機械、食料品・飲料	9業種	窯業・土石、パルプ・紙、生産財卸、精密機械、食料品・飲料、消費財卸、木材・家具、その他の製造業など

国内向け出荷量の実績と見通し（業種別）

業種	2023年7月～9月実績					2023年10月～12月実績					2024年1月～3月見通し					
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少		
食料品・飲料	64	30	39	31	△1	67	23	49	28	△5	67	13	63	24	△11	
繊維・衣服	26	12	69	19	△7	24	16	42	42	△26	24	13	49	38	△25	
木材・家具	27	15	44	41	△26	27	15	55	30	△15	27	19	44	37	△18	
パルプ・紙	35	3	31	66	△63	36	14	44	42	△28	36	5	53	42	△37	
化学・プラスチック	79	4	49	47	△43	70	13	41	46	△33	68	12	54	34	△22	
窯業・土石	30	14	63	23	△9	25	36	44	20	16	25	12	64	24	△12	
鉄鋼・非鉄	66	9	55	36	△27	64	13	53	34	△21	64	13	53	34	△21	
金属製品	43	35	39	26	9	44	30	54	16	14	44	32	59	9	23	
一般機械	59	14	59	27	△13	55	18	46	36	△18	54	19	48	33	△14	
電気機械	92	17	46	37	△20	101	18	50	32	△14	101	24	44	32	△8	
輸送用機械	74	34	54	12	22	74	24	62	14	10	74	23	62	15	8	
精密機械	25	24	56	20	4	26	15	66	19	△4	26	12	65	23	△11	
その他	31	23	48	29	△6	35	20	54	26	△6	35	17	57	26	△9	
計	651	18	50	32	△14	648	19	51	30	△11	645	17	55	28	△11	
卸売業	生産財	28	14	57	29	△15	25	28	44	28	0	25	24	44	32	△8
	消費財	30	20	50	30	△10	22	27	46	27	0	22	18	59	23	△5
	計	58	17	54	29	△12	47	28	44	28	0	47	21	51	28	△7
合計	709	18	50	32	△14	695	20	50	30	△10	692	18	54	28	△10	

■ 地域別『荷動き指数』（全9地域）

・ 指数の水準

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>プラス</u>	1地域	九州・沖縄	なし	
<u>ゼロ水準</u>	なし		1地域	北海道
<u>マイナス</u>	8地域	東北、近畿、四国、北陸・信越、関東、中国、北海道、東海	8地域	東北、近畿、四国、中国、関東、北陸・信越、東海、九州・沖縄

・ 前期実績からの推移

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>上昇</u>	6地域	北海道、九州・沖縄、四国、関東、東海、中国	3地域	北陸・信越、東北、北海道
<u>横ばい</u>	1地域	北陸・信越	なし	
<u>低下</u>	2地域	東北、近畿	6地域	九州・沖縄、中国、東海、関東、近畿、四国

国内向け出荷量の実績と見通し（地域別）

地域	2023年7月～9月実績					2023年10月～12月実績					2024年1月～3月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
北海道	29	4	72	24	△ 20	33	21	55	24	△ 3	33	21	58	21	0
東北	62	13	56	31	△ 18	60	8	52	40	△ 32	60	17	40	43	△ 26
関東	187	18	47	35	△ 17	188	20	52	28	△ 8	186	19	53	28	△ 9
北陸・信越	60	22	45	33	△ 11	53	19	51	30	△ 11	53	21	55	24	△ 3
東海	117	27	41	32	△ 5	118	26	47	27	△ 1	118	23	51	26	△ 3
近畿	101	13	57	30	△ 17	97	17	48	35	△ 18	97	11	59	30	△ 19
中国	71	21	47	32	△ 11	66	24	44	32	△ 8	66	18	53	29	△ 11
四国	40	13	49	38	△ 25	44	14	57	29	△ 15	43	7	70	23	△ 16
九州・沖縄	42	14	60	26	△ 12	36	22	58	20	2	36	17	64	19	△ 2
合計	709	18	50	32	△ 14	695	20	50	30	△ 10	692	18	54	28	△ 10